



2010年度第8号

2011年7月11日

島根大学職員組合広報部

内線 2198, ダイヤルイン 32-6407

E-mail union-s@sula0043.soc.shimane-u.ac.jp

<http://sula0043.soc.shimane-u.ac.jp/kumiai/kumiai.html>

5名の技術専門職員が誕生しました！

7月1日付けで島根大学の技術職員*（医療技術系、及び施設系技術職員を除く）の技術専門職員への昇任人事が発令されました。該当者は5名（医学部総務課2名、生物資源科学部附属生物資源教育研究センター3名）にのぼり、2004年4月の大学法人化以降6年あまり停滞していた昇任人事に大きな進展が見られました。技術職員の処遇改善については、2010年度重点要求項目のひとつとして島根大学職員組合が今年4月以降事務折衝や団体交渉を鋭意重ねてまいりました。中央執行委員会は、技術職員の処遇が今後さらに改善されるように、以下ふたつの要望を7月7日に大学側に申し入れました。

1. この度の人事は一過性のものではなく、技術職員の処遇改善への重要な第一歩であり、今後も努力が続けられること。とくに、本年度実施されたように、事務局長が各セグメントの長に技術専門官及び技術専門職員となり得る適任者の推薦を求め、事務局長が選考するとした法人化前のシステムを準用し、毎年確実に選考を行って頂きたい。
2. 技術職員の昇任人事が適切かつ円滑に行われるよう、できるだけ職員個々別々の業務実態に即した選考基準や選考手順が部局ごとに検討され、導入されること。

*島根大学には、学部・センターなど教育研究の現場で支援業務を行う「教室系技術職員」が60余名在籍しています（医学29、総合理工3、生物資源14、総合科学研究支援センター14他）。業務内容は、学生実験・実習の指導、機器の管理と測定分析、附属農場での生産業務、実験動物の飼育、研究スタッフとしての活動など様々です。[山根 冬彦（職員支部）「誰も知らない教室系技術職員の実情」島根大学職員組合第33回教研集会レポート集より]

*

職員組合としまして、大学側の技術職員の処遇改善に向けた努力に全面的に協力すると伝えてあります。今後とも組合員のみなさんのご支援をよろしくお願いいたします。

（書記次長 伊鹿倉 誠）

大学財務入門講座 in 岡山に参加して

5月28日(土)岡山市で全大教中国四国学習会が開催され、静岡大学の佐藤誠二教授から国立大学法人の財務に関する講演がありました。翌29日(日)には全大教の森戸書記次長より国家公務員給与10%削減問題が報告されました。以下要点をご報告いたします。

1. 国立大学法人の財務の実情とは？

国から交付される「**運営費交付金**」が国立大学法人の主な収入源です。たとえば10,000円の運営費交付金が配分されても、年度末に来年度の執行を考えて1,000円節約すると、執行残1,000円が出ますが、これを「**収益**」とみなすのが大学財政の仕組みだそうです。

平成16年度に国立大学が法人化され、平成21年度までの6年間で「**第1期中期計画**」期間としました。この時、平成15年度運営費交付金を基準にして、平成16年度から平成21年度までに5年で5%削減するよう財務省が指示しました。1年で1%の削減となり、これを「**効率化係数**」と呼んでいます。運営費交付金の大部分は人件費ですから、島根大学でも学部やセンターで退職教員の不補充でこの削減に対応しました。他大学でも余裕を持ってクリアーできるように削減したようです。毎年減額される運営費交付金を残るようにしたいからでしょうか、5%でよいところを、国立大学法人全体の平均では10%の削減を行い、都合5%の執行残が収益となります。これが「**目的積立金**」といわれるもので、国立大学全体で、5年間で2,519億円の目的積立金が生まれたようです。ちなみに、島根大学が10.8%、鳥取大学11.6%、山口大学12.0%、鹿屋体育大学はなんと20.4%の達成率だったそうです。この目的積立金を使って平成21年度ならびに、「**第2期中期計画**」期間に入った平成22年度に施設の改善や機器の購入が行われた次第です。

財務省は、こうした経緯を受けて、第2期中期計画では、当該年度に目的積立金をどれくらい積み上げ、次年度の執行計画を立てさせ、計画と執行を監査するようです。島根大学でも同じ状況ですから、事務折衝や団体交渉で本学の財務状況を明らかにする必要があると感じました。

2. 国家公務員給与10%削減という妄挙！

4月22日に片山総務大臣から3年間に限定して「**国家公務員給与平均10%減額**」すると発表され、6月3日に閣議決定されました。近く国会審議に入ると思われますが、全大教としては、給与削減がなされた場合、国立大学法人の収入の根幹をなす運営費交付金制度を覆すことになるため反対することになります。つまり、運営費交付金は年度当初に配分され、給与削減された場合は、大学内で余剰金が生じるので、年度中に余剰金を国庫へ返還することになるためです。また、国家公務員全体で、3年間で9,000億円、国立大学法人で3,000億円の財源抛出に過ぎず、東日本大震災の復興支援に必要な16兆円には遠く及びません。さらに、私立大学も当然横並びすることから、内需がさらに冷え込み、デフレスパイラルに一層の拍車がかかると懸念されます。また、国家公務員の給与が、この10年間減額され続けているのは日本だけという指摘もありました。

非常時のための貯蓄である企業の4.7%の「**内部留保金**」を復興財源に使えば、十分賄えるはずですが。私企業としても復興支援事業の利益として自社に還元されますので、復興政策の柱として内部留保金を抛出すべきだという強い意見も出されました。

中央執行委員長 板村 裕之

公 示

2011 年度島根大学職員組合役員選挙の結果について

2011 年度島根大学職員組合役員選挙の結果，以下のいずれの候補者も過半数の信任を得て当選しました。ここに公示いたします。

| 役 員 名 | 候 補 者 名 | 所 属 支 部 |
|-------------|---------|-------------|
| 中央執行委員長 | 赤 坂 正 秀 | 総 合 理 工 支 部 |
| 中央執行副委員長 | 河 添 達 也 | 教 育 支 部 |
| 書 記 長 | 渋 谷 聡 | 法 文 支 部 |
| 会 計 監 査 委 員 | 楨 原 茂 | 教 育 支 部 |
| 会 計 監 査 委 員 | 伊 鹿 倉 誠 | 法 文 支 部 |

各支部推薦の中央執行委員候補者

| 推 薦 支 部 | 候 補 者 名 |
|-------------------|-----------|
| 教 育 支 部 | 西 田 忠 男 |
| | 佐 竹 易 子 |
| 法 文 支 部 | 小 林 亜 希 子 |
| | 丸 橋 充 拓 |
| 生 物 資 源 科 学 部 支 部 | 江 角 智 也 |
| | 大 島 朗 伸 |
| 職 員 支 部 | 小 畑 宗 平 |
| | 高 口 満 子 |

有権者数 277，投票者数 247（投票率 89.2%）

2011 年 7 月 4 日

島根大学職員組合選挙管理委員会

委員長 巢山弘介



《公告》

2011 年度島根大学職員組合定期大会

以下のとおり，2011 年度職員組合定期大会を開催します。

日 時：7 月 15 日（金）18 時

会 場：法文学部棟 2 階 多目的室 1（207）

議題

第 1 号議案 2010 年度活動報告

第 2 号議案 2010 年度決算報告

第 3 号議案 島根大学職員組合選挙規定の改正について

第 4 号議案 2011 年度活動方針

第 5 号議案 書記の待遇改善

第 6 号議案 2011 年度予算

第 7 号議案 2011 年度選挙管理員の選出

代議員の方はご出席ください。成立要件は過半数の出席(または委任状)です。代議員以外の組合員も大会には自由に参加でき、議長の許可を受けて発言できます。多数の組合員の皆様の参加をお待ちしています。

島根大学職員組合
中央執行委員長 板村 裕之

定期大会終了後の懇親会（ご案内）

定期大会終了後に、懇親会を開催いたします。ふるってご参加ください。



日 時：7 月 15 日（金）20 時 30 分

場 所：本朝競り炉端 日本いち

（大学前）TEL：(0852) 67-2312

会 費：2,000 円

文化厚生担当の須山 弘一（suyamako@jn.shimane-u.ac.jp）にお申し込みください。
なお、準備の都合がありますので、14 日（木）17 時で締め切らせていただきます。

編集後記

1 年が経つのは本当に早く、2011 年度の定期大会が近づいてきました。組合活動をふりかえってみれば、数々の正念場もありましたし、楽しいひとときもありました。センター入試手当、技術職員の昇格改善などいくつかの成果を報告できたことはさいわいでした。しかしながら、3 月以降、震災や原発事故の影響などで、被災地はもとより、社会全体が厳しい状況にあります。互いにできる力を持ち寄り助け合いながら、働きがいのある社会や職場をつくっていくことも、再生、復興の原動力になっていくのではないかと強く思う昨今です。

今年も猛暑の夏が訪れようとしています。節電に気を配りながらも、まずは健康第一です。しっかり体力をつけ、水分を補給して、この夏を乗り切りましょう。
（中央執行委員会 広報部：小林 和広、藤井 浩基）